Better Co-being社会を切り拓く異分野共創型博士イノベーター育成プログラム
令和8年度プログラム生募集

令和6年度よりJST「次世代研究者挑戦的研究プログラム」
Better Co-being社会を切り拓く異分野共創型博士イノベーター育成プログラム（Better Co-beingプログラム）による支援を実施しています。

Better Co-beingプログラムのホームページ
https://higoprogram.jp/bettercobeing/

募集概要等は
Better Co-beingプログラムのホームページでご確認ください。

令和8年度よりSPRINGで新たな【区分】が設けられ、本プログラムでは以下の区分ごとに支援を行います。
【区分1】 日本人学生
【区分2】 外国人留学生（国費留学生を含みます）

問い合わせ先：教育・学生支援機構　大学院教育推進部門
E-mail: daigakuin-kyoiku.jimu@ms.kumamoto-u.ac.jp

次世代研究者挑戦的研究プログラム
『Better Co-being社会を切り拓く異分野共創型博士イノベーター育成プログラム』

現代社会は、予測が困難で複雑な課題に直面

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大

気候変動・大規模自然災害

一人一人が安全・安心で健康に暮らせるWell-being社会の構築が必要

一人一人のWell-beingから、社会全体のCo-beingへ

- **専門知（研究力強化）×総合知（文理融合）**
- **トランスファラブルスキル**
- **自由な発想力、課題解決力**

- **多様なキャリア**に対応できる**魅力ある科目**
- **分野横断型共創・チャレンジの場**を提供

Kumamoto University

医学・薬学・保健学・自然科学・社会文化科学の大学院と外部協力機関のOne Team

予測不能な社会に応じた複雑な課題を解決し、**Better Co-being社会**を先導するとともに、**多様なキャリア・分野**で**科学技術・イノベーション**に貢献でき、知のリーダーとなり得る**国際的な博士人材**を輩出

Better Co-beingプログラムによる支援

経済支援

区分1 日本人学生
生活費相当額　毎月20万円
研究費　　年額20万円

区分2 外国人留学生
研究費　　年額20万円

博士（後期）課程に在籍する期間（標準修業年限以内）支給します。
※支援額は国の施策や予算の状況により変更となる可能性があります。

※10月採用の場合は、R8年度の研究費は10万円、次年度以降は20万円になります。
※支援開始年度の生活費相当額については、採用後、最初の数か月分（例：10ー1月分）をまとめて 翌月（例：1月）に支給し、以降は毎月支給する予定です。
※生活費相当額は税法上雑所得として扱われ、所得税、住民税の課税対象になります。
※研究費は、所属する研究室に配分し、管理することになります。
※留学生でまだ来日できていない場合、支援の開始は来日後となります。

異分野共創・キャリアパス形成支援

- メンター制度:履修、研究生活、申請書・発表資料作成、英語、就活等の指導
- 卓越教授・アドバイザー（産官学）:研究、進路などの指導、発表会の評価
- ジェネリックスキル測定PROGテスト無料受験・解説会の参加
- 就活セミナー

博士課程学生支援プログラム

令和8年度（区分1：日本人学生） 募集内容

所属	本学の大学院社会文化科学教育部、自然科学教育部、医学教育部、保健学教育部、薬学教育部
対象	令和8年4月1日又は10月1日に博士（後期）課程に入学した者 ※年齢制限はありません
募集人数	3名程度 ※教育部ごとの定員はありません

【区分1:日本人学生】申請資格

(1) 博士後期課程又は博士課程の学生で令和8年4月又は10月に入学した者
(2) 日本学術振興会の特別研究員でない日本人学生
(3) 所属する大学や企業等から、生活費相当額として十分な水準（概ね240万円／年）で、給与・役員報酬等の安定的な収入を得ていると認められない者
(4) 熊本大学大学院学則第55条の規定により準用される熊大学学則第89条に定める懲戒（以下「懲戒」という。）を受けたことがない者
(5) 支援期間を通じて、本プログラムの教育プログラムを履修することができる者

「区分1：日本人学生」として研究奨励費（生活費相当額）の支援対象となる学生

各自、確認をお願いします。

区分	該当例		在籍期間	対象の可否
①日本国籍を有する者	日本人、日本に帰化した外国人		―	○
②特別永住者 （日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法第3条）	入管特例法第3条の規定による法定特別永住者として本邦に在留する者		無期限	○
③永住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等 （出入国管理及び難民認定法別表第2）	永住者	法務大臣から永住の許可を得た者	無期限	○
	日本人の配偶者等	日本人の配偶者、子、特別養子	5年、3年、1年又は6月	○
	永住者の配偶者等	永住者・特別永住者の配偶者及び本邦で出生し引き続き在留している子	5年、3年、1年又は6月	○
④定住者 （出入国管理及び難民認定法別表第2）	一定範囲のインドシナ難民、一定範囲のヴェトナム難民、日系3世、定住者の配偶者、帰化した日本人・永住者・特別永住者・定住者の実子、中国残留邦人及びその子、日本人の実子を扶養する外国人親　など		5年、3年、1年又は6月又は法務大臣が個々に指定する期間（5年以内）	×
	上記のうち将来永住する意思があると認められた者			○
⑤家族滞在 （出入国管理及び難民認定法別表第1）	教授、芸術、宗教、報道、高度専門職、経営・管理、法律・会計業務、医療、研究、教育、技術・人文知識・国際業務、企業内転勤、介護、興行、技能、特定技能2号、文化活動又は留学の在留資格をもって在留する者の扶養を受ける子など		法務大臣が個々に指定する期間（5年以内）	×
	①上記のうち、下記のいずれにも該当する者 ・国内で出生又は 12 歳に達した日の属する学年の末日までに初めて入国した者 ・日本の小学校等から高校等までを卒業・修了した者 ・大学等の卒業・修了後も日本で就労して定着する意思があると認められた者			○
	②本邦における在留期間とその他の事情を総合的に勘案して①に掲げる者に準ずると認められた者			
⑥右記の在留資格により在留する者 （出入国管理及び難民認定法別表第一の一から五）	(1)外交、公用、教授、芸術、宗教、報道 (2)高度専門職、経営・管理、法律・会計業務、医療、研究、教育、技術・人文知識・国際業務、介護、企業内転勤、興行、技能、技能実習 (3)文化活動、短期滞在 (4)留学、研修 (5)特定活動		区分の内容に応じて 15日から5年の期間（高度専門職の一部は無制限）	×

博士課程学生支援プログラム

令和8年度（区分2：外国人留学生） 募集内容

所属	本学の大学院社会文化科学教育部、自然科学教育部、医学教育部、保健学教育部、薬学教育部
対象	令和8年4月1日又は10月1日に博士（後期）課程に入学した者 ※年齢制限はありません
募集人数	2名程度 ※教育部ごとの定員はありません

【区分2:外国人留学生】申請資格

(1) 博士後期課程又は博士課程の学生で令和8年4月又は10月に入学した者
(2) 在留資格が留学であり、本学以外の法人・機関に所属していない者
(3) 熊本大学大学院学則第55条の規定により準用される熊大学学則第89条に定める懲戒(以下「懲戒」という。)を受けたことがない者
(4) 支援期間を通じて、本プログラムの教育プログラムを履修することができる者

遵守事項（区分1、2共通）

プログラムに採択された学生は、次の事項を遵守しなければなりません。
違反した場合は、生活費相当額及び研究費の配分を停止する場合があります。

(1) **研究活動に専念**すること。
(2) 本学が実施する**研究倫理教育及びコンプライアンス教育を受講**すること。
(3) **毎月、在籍の確認**を受けること。
(4) **毎年度**、事業統括に**研究計画書及び研究報告書を提出**すること。
(5) 支援期間を通じて、本プログラムが定める以下の教育プログラムを履修すること。
  a.**採択期間中に1回以上の海外研修**に参加し、又は**「博士ジョブ型研究インターンシップ」、「HIGOインターンシップⅡ」のうちいずれかの単位を修得**すること。
  b.**コロキウム及び報告会**に参加すること。
  c.**本プログラムの科目**を履修方法に則り**修得**すること。
(6) **ジョブ型研究インターンシップ専用システムに登録**すること。

教育プログラム科目

異分野横断・挑戦的研究力養成パッケージ科目

「全学大学院教養科目」や「所属教育部以外の科目」を**2科目以上**履修

全学大学院教養科目

● 研究の最前線と知の統合	1単位

自然科学教育部の科目

● Current Science and Technology in Japan Ⅱ(日本の先端科学Ⅱ)	2単位
● 現代社会理解A	1単位
● 現代社会理解B	1単位
● 技術革新のための基礎科学	1単位
● 科学の歴史	1単位

※自然科学教育部に所属する方へ
「現代社会理解B」は「所属教育部以外の科目」とみなすことも可能です。

医学・薬学・保健学教育部 (S-HIGOフェローシッププログラム) の科目

● S-HIGO最先端研究セミナーB	2単位

社会文化科学教育部 (卓越大学院プログラム) の科目

● 深度異文化理解プログラムⅠ	2単位
● 深度異文化理解プログラムⅡ	2単位

教育プログラム科目

キャリア開発・コンピテンシー養成パッケージ科目

2科目以上履修

産官学連携で実施する科目

● **HIGOリーダーシップトレーニング講座** ビジネススクールで学ぶリーダーシップ論に関する講義・演習	**1単位**
● **大学院教養科目「博士ジョブ型研究インターンシップ」**	**2単位**
● **HIGOインターンシップⅡ** 行政・企業等のインターンシップ(30時間・5日間以上) **※所属教育部のインターンシップ科目の履修も計上できます**	**1単位**
● **HIGO企業・行政セミナーⅡ** 企業・行政機関の研究者・リーダー等のセミナー	**1単位**
● **マネジメント概論** 技術・経営（MOT等）を学ぶ講義	**1単位**

グローバルな研究者として通用する英語力を鍛える科目

● **科学英語演習Ⅰ**	**1単位**
● **科学英語演習Ⅱ**	**1単位**

海外研修

異分野融合、キャリア形成、国際性の涵養、トランスファラブルスキルの向上につながる海外研修を計画・実施できます。

ex.)　※研修の主目的が研究ではないことが必要です。

①インターンシップ・研修プログラムへの参加（本学開講のインターンシップ科目の履修も含む）

②海外の企業・大学・機関等での学習・活動

③国際学会・会議での発表とそれに合わせた大学・機関等の訪問

④その他

※希望者には、審査に基づき、渡航費を支給する場合があります。

海外研修のかわりに、博士ジョブ型研究インターンシップ、HIGOインターンシップⅡのいずれかの科目を修得することも可能です。ただし、その科目については、キャリア開発・コンピテンシー養成パッケージ科目の修得科目数には含めません。

コロキウム

異分野・多国籍の大学院生同士で交流できます。

英語でのグループ討論・発表

ex)

合宿研修、ワークショップなど

※内容は毎年変わります。

研究・学修成果報告会

異分野の方にわかりやすいプレゼンをするスキルが身につけられます。

・教員、学外の卓越アドバイザーによる点数評価

・受給継続審査 (Qualifying Examination)

※報告会の開催方法は毎年変わります。

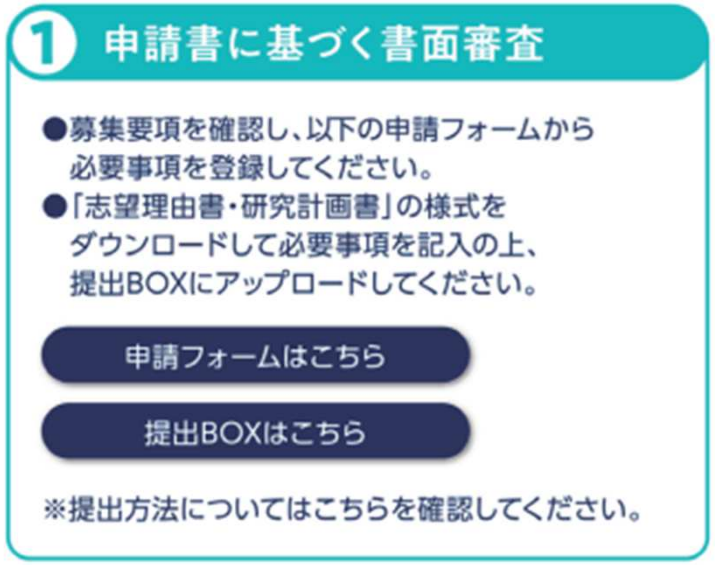
申請手続き

募集要項および申請書類はホームページからダウンロードできます。
申請はホームページで行ってください。https://higoprogram.jp/bettercobeing/

◆ プログラム申請書（申請フォームで直接入力）

◆ 申請書類

1. 志望理由書
2. 研究計画書
3. 提出書類に関する確認書（チェックリスト）
4. 英語外部試験のスコア（所持している場合のみ）



- 志望理由書、研究計画書、チェックリスト、英語スコアの順で１つのPDFファイルに統合し提出BOXへ

- ファイル名は「教育部記号：氏名」
  （例）「D：熊大太郎.pdf」
  ＊記号は大文字半角、コロンは全角。
  :社会文化科学教育部、 D:自然科学教育部、
  R:医学教育部、Y:薬学教育部、W:保健学教育部

申請手続き

申請期間　令和8年10月14日（水）～11月13日（金）（厳守）

＜注意事項＞

- 申請書類の提出後は、原則として、記載事項の変更はできません。
- 申請書類は返却しません。
- 申請書類に不備（上限ページ数のオーバー等）があった場合、審査されません。
- 申請書類に虚偽の記載をした者は受験資格を失い、また、採択後であっても受給の決定を取り消すことがあります。

選考試験

1. 書面審査（日本語または英語）

以下の内容について審査します。

- **志望動機**（動機の明確さ、進路に関するビジョン、研究意欲、異分野の学習や異分野横断型研究力の養成とキャリアパス実現に挑む素養と意欲等）
- **研究計画**（業績、目的の明確さ、計画の具体性・実現可能性、申請書のわかりやすさ、研究の社会的意義、他分野との融合や新たな学術領域創出の可能性等）

2. 面接審査（日本語または英語）

以下の内容について質問し、評価します。

- 意欲
- 志望理由
- 研究計画
- キャリアビジョン　など

面接試験は、Zoom で実施予定です。
面接日時については、12月頃を予定しています。
詳細は、後日、申請書に登録されたメールアドレス宛に連絡します。

※【区分2:外国人留学生】は、面接で日本国内の大学、研究機関、企業に就職を希望するとともに、我が国のイノベーション発展に寄与する意思があるかを確認します。

選考結果通知　令和8年12月末日までに通知する予定です。

博士課程学生支援プログラム

Better Co-beingプログラム、Guide4AIプログラム に関する Q&A

https://higoprogram.jp/bettercobeing/

1. 申請
2. 履修
3. 経済支援
4. プログラム生の義務・遵守事項
5. その他

その他、質問がある方は下記までお問合せください！

教育・学生支援機構　大学院教育推進部門
E-mail: daigakuin-kyoiku.jimu@ms.kumamoto-u.ac.jp

申請書類の書き方、注意点

プログラム
申請書-1

**※下記例（様式）は過去のフォームになります。
注意事項は変わりませんので、確認いただき、
本年度のフォームに入力ください。**

令和6年度（秋季）Better Co-being社会を切り拓く異分野共創型博士イノベーター育成プログラム　申請フォーム application form

個人情報の取扱いについて (English below)
(1)　申請書類に含まれる個人情報については、プログラム生の選考、その他本プログラムに係る業務を行うために利用します。
(2)　プログラム生の選考に用いた試験成績等の個人情報は、選考結果の集計・分析及び選考方法の調査・研究のために利用します。
(3)　上記(1)及び(2)の業務を行うに当たり、一部の業務を外部の事業者に委託する場合があります。この場合、外部の事業者と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだ上で、当該事業者に対して、取得した個人情報の全部又は一部を提供します。

Handling of personal information:
(1) Personal information contained in the application documents will be used for selection of fellowship recipients and other purposes related to the fellowship program.
(2) Personal information such as test results used for the selection of fellowship recipients will be used for the compilation and analysis of selection results and for the investigation and analysis of selection method.
(3) In order to carry out (1) and (2), some aspects may be outsourced to an external company. In such a case, after making an appropriate contract for careful handling of personal information, all or part of the acquired personal information will be provided to the company.

* 必須

1. 個人情報の取扱について　Regarding the handling of personal information *

◯ 同意する　I agree

プログラム
申請書-2

2. 氏名　Name *

姓と名の間は全角スペースを入れてください。（例：熊大　太郎）
Please put a full-width space between the family name and first name.（Example:[family name]　[first name]）

回答を入力してください

3. フリガナ　Name in katakana
*

回答を入力してください

4. 生年月日（西暦）　Date of birth
*

日付を入力してください(yyyy/MM/dd)

5. 令和6年10月1日現在の年齢　Age on October 1,2024 *

回答を入力してください

6. 携帯電話　Mobile phone
*

回答を入力してください

プログラム
申請書-3

7. Mail address *

確実に連絡がとれるアドレスを
間違いのないように記入してください。

回答を入力してください

8. Mail address（re-enter） *

回答を入力してください

9. 入学する教育部　Affiliation *

- ○ 自然科学教育部　Graduate School of Science and Technology
- ○ 医学教育部　Graduate School of Medical Sciences
- ○ 薬学教育部　Graduate School of Pharmaceutical Sciences

10. 指導教員名　Supervisor's name *

回答を入力してください

11. 申請について事前に指導教員の承諾を得ていること　You must obtain prior approval from your supervisor for this application. *

申請の前に、必ず指導（予定）教員から
承諾を得てください。

- ○ 承諾を得ている　approved

プログラム申請書-4

12. 年額240万円以上の安定的な収入を得ていないこと（アルバイトを除く）Do not have a job with an annual Income of 2.4 million yen or more (excluding part-time jobs) *

- ◯ 年額240万円以上の収入は無い　No

プログラム
申請書-5

15. このプログラム及びGuide4AIプログラム以外に申請中または受給決定済みの研究費や奨学金がある場合はその名称と金額、支給期間を記載してください。
If there are any other research funds or scholarships you are applying for or have been awarded in addition to this program and Guide4AI Program, please list their names, amounts and durations.

回答を入力してください

16. このプログラム及びGuide4AIプログラム以外に申請中または受給決定済みの研究費や奨学金、補助金について、併願または併給ができることを確認してください。
If you are currently applying for other financial aids including scholarships or thinking about doing so, please ensure that you are allowed to apply for two or more concurrently or become a recipient of two or more financial aids at the same time by the financial aid offerors. *

- ○ 確認しました Yes,I have checked.
- ○ 該当無し Not applicable

このプログラムの他に申請中または受給決定済みの研究費や奨学金、補助金について、併願または併給ができることを確認してください。

プログラム
申請書-6

17. 申請する研究テーマ　Research theme for the application *

回答を入力してください

18. 所持している英語スコア　Score of external English test (such as TOEFL, TOEIC and IELTS)
無い場合は無いと回答。If not, answer "no". *

回答を入力してください

19. 希望進路（予定）　Desired career path (planned) *

- ○ アカデミア　Research positions at universities, etc.
- ○ 企業　private enterprise
- ○ 官公庁　government administration office
- ○ 起業　starting a business
- ○ 海外　Overseas
- ○ その他　other

送信

送信を押すと、申請書類を提出する為の提出BOXのパスワードが表示されます。このとき、パスワードを必ず記録し、忘れないようにして下さい。

1. 志望理由書

所属 Affiliation	
氏　名 Name	
申請 プログラム Programs to apply for	☑ Better Co-being 社会を切り拓く異分野共創型博士イノベーター育成プログラム (Better Co-being program)

志　望　理　由　書

（プログラムを選んだ理由やキャリアビジョンなどについて）

Written Statement of Reasons for Application and Career Vision

- 日本語又は英語で作成して下さい。
- 読みやすい書体、文字サイズ11ポイント以上で記入してください。
- A4用紙1ページを超えないように記入してください
- 志望理由、研究計画書、チェックリスト、英語スコア（所持している人のみ）の順で1つのPDFファイルに統合して提出BOXへ

2-1. 研究計画書 Form A

※Form A全体を2ページ以内で作成してください。

※全員必ず提出

(Form A)

読みやすい書体、文字サイズで、Form A の各欄に記入してください。Form A の書式は変更しないでください。軽微な変更であれば問題ありませんが、Form A 全体で A4 用紙 2 ページを超えてはいけません（図表含む）。

研究計画書

氏名	様式に記載された時点の所属教育部・学年、所属講座（分野）、指導教員名を記入してください。
所属教育部	
課程・学年	
所属講座（分野）	
指導教員名	

修士論文のタイトル

*修士論文がない場合は、入学前に行っていた研究や、現在行っている研究テーマを書いてください。

修士論文またはこれまでの研究の概要（図表使用も可）

※全員必ず提出

(Form A)

読みやすい書体、文字サイズで、Form A の各欄に記入してください。Form A の書式は変更しないでください。軽微な変更であれば問題ありませんが、Form A 全体で A4 用紙 2 ページを超えてはいけません（図表含む）。

学術的な成果について:

-国際的な学術誌や書籍に掲載された査読付きの発表論文（In press を含む）

-国際的な学術誌や書籍に掲載された査読なしの論文（In press を含む）

-査読付き国際学術誌・書籍に投稿中の論文、または査読後の修正段階にある論文。

-国内または英文以外の雑誌や書籍に掲載された論文

-国際学術会議での発表（口頭発表、ポスター発表を含む）

-国内学術会議での発表（口頭発表、ポスター発表を含む）

-過去 5 年間の外部研究資金（実施機関名、研究タイトル、期間、金額、および代表者の氏名）。

-その他特筆事項（特許、受賞歴等があれば記載）

- 日本語又は英語で作成して下さい。
- 読みやすい書体、文字サイズ11ポイント以上で記入してください。
- 書式は変更しないでください。
- 図表等の挿入は可能です。
- モノクロ、カラーの指定はありませんが、内容によりご自身で判断の上作成してください。

2-1. 研究計画書 Form B

※Form B全体を2ページ以内で作成してください。

(Form B)
Better Co-being Program

Form B の書式は変更しないでください。Form B は全体で A4 用紙 2 ページを超えないようにしてください（図表を含む）。読みやすい書体、文字サイズ 11 ポイント以上で記入してください。

計画している研究のタイトル:

I. 研究の概要

II. 研究の背景・目的

III. 研究の意義（他の研究分野との学際的融合、Better Co-being 社会の構築への貢献の可能性等を含めて記載のこと）

IV. これまでの実験結果

※これまでの実験結果（予備的検討の結果も含む）がない人は「特になし」でもかまいません。

V. 令和 8 年度の具体的な研究計画

<令和 8 年度研究費支給額: 200,000 円>

執行計画:

(Form B)
Better Co-being Program

Form B の書式は変更しないでください。Form B は全体で A4 用紙 2 ページを超えないようにしてください（図表を含む）。読みやすい書体、文字サイズ 11 ポイント以上で記入してください。

VI. 令和 9 年度以降の具体的な研究計画

- 日本語又は英語で作成して下さい。
- 読みやすい書体、文字サイズ11ポイント以上で記入してください。
- 書式は変更しないでください。
- 図表等の挿入は可能です。
- モノクロ、カラーの指定はありませんが、内容によりご自身で判断の上作成してください。

3. 申請書類に 関する確認書（チェックリスト）

□ Better Co-being プログラムに申請する場合のチェックリスト

No.	項目	チェック
1	志望理由書は 1 ページ以内となっている。	□はい
2	志望理由書の「注意事項」のページは削除している。	□はい
3	研究計画書は、FormA、FormB　各 2 ページ以内となっている。	□はい
4	志望理由書、研究計画書の様式は変更していない。	□はい
5	申請書類作成にあたって、剽窃・盗用を行っていない。	□はい
6	申請書類作成にあたって、生成 AI を利用しましたか。	□はい/ □いいえ
7	7.で「はい」を選択した場合、生成 AI を利用した申請書類及び使用箇所、どのように利用したのかを記載して下さい。	
8	申請書類は以下の順番で一つの PDF ファイルになっていますか。 1.志望理由書 2.研究計画書（FormA、FormB） 3.申請書類に関する確認書（チェックリスト） 4.英語のスコア※所持者のみ。申請の受付開始日前 2 年以内に受験した英語外部検定試験のスコアに限ります。	□はい

※提出書類に不備がある場合は、審査の対象とならない可能性があります。

指定のページ数を超えている場合は審査しません。

引用した場合は、出典を明記すること。
意図せぬ盗用・剽窃を避けるため
各自で専用ツールによる剽窃チェックを行うことをおすすめします。

生成AI を科学的な論述に利用する場合、常に真実性、誠実性、透明性を意識してください。

申請書類の剽窃チェックについて

意図せぬ盗用・剽窃を避けるため
申請書・レポート・論文等を作成したら
各自、剽窃チェックをしましょう！
日本語の文章もチェックできます！

熊大大学院生の「iThenticate」（無料）
利用申込み方法

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeJOyzE5p5b1Vj9qzhWvCP59VCG8i782-CMXn3Xji_UVoKiqA/viewform

2022.10.19　熊本大学公正研究推進事務室の
メール・学生掲示板で通知したポスター

Better Co-beingプログラムの魅力

- ✓経済的な負担を心配せずに、研究に専念できる
- ✓研究力に加え、社会で求められる能力が身につく
- ✓産官学・異分野・多国籍の交流ができる
- ✓博士に特化したキャリア支援を受けられる

みなさん、是非、申請してください